

鍋島地区研究教育支援ニュース

—No. 2—
2009.2.16

問合せ：総合分析実験センター機器分析部門（内線 2404）

1. 第 1 回医学部附属先端医学研究推進支援センターセミナー開催について
2. 共同利用機器に関するお知らせ
3. 総合分析実験センター機器分析部門からのお知らせ
4. 受賞等



1. 第 1 回医学部附属先端医学研究推進支援センターセミナー開催について

医学部附属先端医学研究推進支援センターでは、第 1 回先端医学研究推進支援センターセミナーを下記の要領で開催いたします。テーマは、「がん分子標的療法の新展開」と題して、学内外から三題を提供頂きます。多数のご参加をお待ちしております。

日時：平成 21 年 2 月 27 日（金）
17 時から 19 時

場所：臨床小講堂（3113）

演者：

1. 久富 崇 先生
（佐賀大学医学部内科）
「トポイソメラーゼ II 阻害と AKT/PKB 経路の阻害による成人 T 細胞白血病・リンパ腫の新しい治療戦略」
2. 石田 高司 先生
（名古屋市立大学大学院医学研究科 腫瘍・免疫内科学・名古屋市立大学病院 血液膠原病内科副部長）
「抗 CCR4 抗体 -ベンチからベッドサイドへ-」
3. 清宮 啓之 先生
（財団法人癌研究会 癌化学療法センター 分子生物治療研究部 部長）
「テロメア・老化関連分子を標的とした新規がん化学療法の開発」

（荒金尚子）

2. 共同利用機器に関するお知らせ

共同機器利用者会ならびに総合分析実験センター機器分析部門より、共同利用機器に関して、二点連絡があります。

(1) 2219 室設置機器の移動について

2219 室が先端医学研究推進支援センター事務室へと整備されたことに伴い、同室の設置機器を 2226 室へ移動しました。該当機器は、自記分光光度計（島津 UV-2100PC）、全自動アミノ酸分析システム（ウォーターズ）、高速液体クロマトグラフ（ベックマン）です。ご注意ください。

(2) 新規機種導入に伴う作業のお知らせ

DNA シークエンサ等の新規導入ならびに移設作業を以下の要領で行います。電源増設作業が伴いますので、作業時間帯における該当室設置の共同利用機器が使用出来なくなります。実験計画等にご注意下さい。

使用停止期間：3 月 2 日 10 : 00-16 : 00

使用停止該当機器（2327 室）：

3130 シークエンサ、ABI PRISM 7000、紫外可視分光解析システム DU-650、マルチラベルプレートカウンター。

新規導入機器の使用開始、ならびに移設機器（検査部 310 シークエンサ）の使用再開につきましては、決定次第ご連絡いたします。

上記(1)(2)に関する詳細につきましては、総合分析実験センター機器分析部門ホームページ (<http://www.kiki.med.saga-u.ac.jp/>) にも記載しております。(副島英伸, 寺東宏明)

3. 総合分析実験センター機器分析部門からのお知らせ

(1) 平成 21 年度総合分析実験センターの利用申請について

IC カードの利用, 一部共同利用機器のユーザー登録, 電子顕微鏡の利用, 超低温槽の利用につきましては, 年度ごとの更新が必要です。平成 21 年度の申請の詳細は 2 月下旬にお知らせ致しますので, よろしくお願ひします。

(2) 環境安全部門ホームページ開設について

総合分析実験センター鍋島地区環境安全部門のホームページを公開いたしました (<http://www.kiki.med.saga-u.ac.jp/kankyo/>)。廃液の収集に関する情報や, 薬品管理システム CRIS に関連する情報等, 総合分析実

験センターの環境安全衛生に関する業務につきましては, 今後こちらのホームページで情報発信する予定です。

それに伴い, これまで機器分析部門のページに掲載しておりました廃液収集日程表等も, 順次こちらへ移動いたします。よろしくお願ひいたします。(近藤敏弘, 徳山由佳)

4. 受賞等

以下の先生方の受賞をお知らせいたします。おめでとうございます。

2008 年 12 月

原博満 准教授 (医学部分子生命科学)
第 3 回日本免疫学会研究奨励賞

「CARD9 と CARMA1 を介した免疫細胞活性化の制御機構」

2009 年 1 月

出原賢治 教授 (医学部分子生命科学)
佐賀大学優秀科学技術研究賞

(寺東宏明)